

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：環境管理推進費

事業名 **新** 気候変動情報収集・分析事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 環境管理課 温暖化対策係 電話番号：058-272-1111 (内 2702)

E-mail：c11264@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,308 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	8,308	8,308	0	0	0	0	0	0	0
決定額	8,308	8,308	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成30年12月に施行された気候変動適応法では、県内における気候変動適応に関する施策を推進するよう努めることが、県の責務とされた。

県では、地域における気候変動影響を捉え、情報・データを収集し、科学的裏付けによって気候変動影響を特定し、それに適応するための施策を実施していかなければならない。

しかしながら、現在、地域特有の気候変動影響に関する調査研究事例は少なく、また、その分野も限られていることから、適応策を検討する上での情報が十分でない。

(2) 事業内容

国事業を活用し、住民参加型により広く気候変動の影響に関する情報を収集し、分析を行う。また、分析結果を県民にフィードバックし、地域の気候変動影響への理解を促進する。

○気候変動影響に関する情報の収集

地域住民及び学校や農業組合等の団体と連携し、ヒアリング、ワークショップ、アンケート等により気候変動影響情報を収集する。

○収集した情報の分析及び妥当性確認

収集した情報について、論文・文献調査や専門家ヒアリング等を実施し、科学的な裏付けを確認する。

○地域住民へのフィードバック

分析・整理した情報については、公表や普及啓発を実施することにより、地域住民へフィードバックする。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 10/10 (国委託事業)

(4) 類似事業の有無

有

【岐阜県気候変動適応センター運営費】

気候変動適応センター事業の一部として、県内各地域の気候変動影響に関する情報の収集・整理・分析を行う。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	112	業務旅費
需要費	50	消耗品費
役務費	20	電話、郵便代
委託料	8,126	情報収集分析委託料
合計	8,308	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

令和元～2年度において、8府県が同事業を実施。

(2) 後年度の財政負担

2年目には、優先的に対応が求められる気候変動影響の詳細な情報収集・分析を、3年目には気候変動影響の将来予測計算を実施し、科学的知見の創出を行う。

(3) 事業主体及びその妥当性

国に対して当該事業に応募できる者は、気候変動適応法に基づく地域気候変動適応センターを確保又は確保する予定がある都道府県または市町村。

事業評価調書

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県内の地域住民や農業関係者、漁業関係者等から日々の生活や事業活動を通じて感じている気候変動影響を把握し、それらに関する情報・データを収集、分析を行うことにより、気候変動影響に適応するための施策の実施を推進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
情報収集者数	0人 (R1)	(H)	(H)	(H)	400人 (R3)	%

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>気候変動に起因する影響は既に顕在化しており、それらに対応するための対策・施策が必要である。しかし、地域特有の気候変動影響に関する調査研究事例は少なく、適応策を検討する上での情報が十分でないことから新たに収集する必要がある。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>県内において特に重要性の高い分野の気候変動に関する情報の収集が必要。また、効果的に収集するための手法や対象についても十分に検討することが必要。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>地域にとって優先的な対応が求められる気候変動影響を抽出し、過去及び将来の気候変動影響や適応策に関して、詳細な情報収集・分析を行う。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	<p style="text-align: right;">【○○課】</p>